

## 本部費引上げに伴う多摩西部支部組合費の改定(引上げ)について

本部より提案されてきた「本部費引上げ改定(案)」は、全建総連組合費引上げとディーアーチ(労組基幹業務新システム)の稼働に伴う年間経費および第2フェーズ(段階)での追加構築、労働保険新システムの構築に係る費用創出、特別会計の強化、単年度収支バランスの強化を目的の中期的な財政基盤強化策としています。

多摩西部支部においても、労組基幹業務新システム D-Arch の移行に伴うリース料の増大、今年度から本格稼働する建設キャリアアップシステムに伴う人件費の増大や本部へ支払う本部費の引上げにより、支部負担も大幅に増えるため、支部組合費改定が2018年4月15日に行われた第53回多摩西部支部定期大会において承認されました。

また、地域防災対策強化に伴う防災備蓄や支部結成50年を足がかりにさらなる飛躍するための活動の強化(駅頭宣伝・自治体交渉・各会派交渉・公契約シンポジウム地域開催・国会議員交渉等)など様々な運動課題も多くある中、ご理解とご協力をお願い致します。

引上げ時期については、6月分(5月納入)から改定をしていきます。引上げ額については、4月末に発送されました個別ハガキをご参照くださいます様、よろしく願い致します。